

平成 13 年度 食中毒・苦情等関係理化学検査結果 理化学課

No	受付日	依頼品名	依頼の概要	検査項目	検査結果	依頼先	検体数	項目数		
1	13.4.16	ばちまぐろ(太平洋)	4月13日夕刻購入、喫食4月16日朝、左腕と左大腿部に湿疹を認めた。	ヒスタミン	5mg%未満 苦情品である"ばちまぐろ"が湿疹の原因とは思われない。	早良	1	1		
2	13.4.25	杜仲茶(賞味期限2001.04.12)	無農薬杜仲葉全部を飲んだところ、ペットボトルの底にカビのような白い異物を認めた(兵庫県より)。	異物検査	電子顕微鏡検査で沈殿物は等軸晶系の結晶物でカビではなかった。また物理的性状、エネルギー分散型X線分析の結果、シュウ酸カルシウムを主成分とする物質であった。	西	2	3		
3	13.5.9	輸入ビール(ベルギー産)	食品衛生法第11条2項違反の疑いによる確認試験	アスコルビン酸、着色料(Y4, B1, B2)	アスコルビン酸 4mg% 着色料:食用黄色4号, 食用青色1号検出。(東京池袋保健所より) *参考(アスコルビン酸 mg%) サントリー:4mg% エビス:1mg% アサヒ: 1mg% キリン:1mg%未満	城南	1	4		
4	13.5.11	お茶	お茶の味がおかしく、しばらくするとお茶の葉がドロっとした感じがする。	味覚検査	食品衛生法残留農薬、抹茶以外の茶の場合に従い抽出。8名のパネラーにより味覚検査を行った結果いずれも異常は認められなかった。 pH 6.46 6.46 6.41	中央	3	6		
5	13.5.17	冷凍ミニオムレツ	調査結果製造所で混入した可能性が大きい。	異物検査(大阪府豊中保健所より) 異物:8mm×4mm	電子顕微鏡検査およびエネルギー分散型X線分析結果から混入異物は動物の骨であった。	南	1	2		
6	13.5.22	寿司弁当	夕刻に購入した寿司弁当を20:00頃に食べたところ、シナナーのような異臭がした。	苦情品 酢酸エチル 640~1100ppm		中央	2	4		
7	13.6.19	サンドイッチ	サンドイッチを購入し食べたところ、直後におう吐した。	患者吐物 砒素 (-) シアン化合物 (-) 水銀 (-) pH 5.3	残物 (-) (-) (-) 5.6	博多	1	1		
8	13.6.18	ソーセージパン	ソーセージパンに紙のような物が入っていた。	異物検査	ソーセージのケーシング用の羊腸と思われる。	中央	1	1		
9	13.6.26	ちりめん	購入のちりめんを開封したところ、くさったような臭いがした。	苦情品(1) pH 6.7 VBN 3.4 臭い (+) *官能試験とVBNの結果より、苦情品(1, 2)は初期腐敗の状態と判断された。	苦情品(2) 6.6 2.7 (+)	対照品 6.7 8 (-)	博多	3	9	
10	13.6.28	おむすび	購入したおむすびに白髪様異物が混入していた。	異物検査、顕微鏡観察	光学顕微鏡下で異物は毛髪ではなく、白い繊維状の物質であった。	博多	1	1		
11	13.6.28	豆腐	豆腐の中の水が糸引いて腐っている様である。	Ca 0.29(%) Mg 0.08(%) やや「にがり」の量が多いため、汁が増加したものと思われる			1	3		
12	13.7.3	リンゴジュース	ジュースを飲んだところ、味がおかしく気分が悪くなり医療機関を受診した。	PH 3.7 電気伝導度(ms/cm) 2.57 カドミウム(ppm) <0.1 鉛(ppm) <0.4 ヒ素(ppm) <0.2* 水銀(ppm) - シアン化合物(ppm) - *原子吸光法 **グットツアイト法	対照品 3.7 2.57 <0.1 <0.4 <0.2 - -	対照品 3.7 2.57 - - - -	残品 3.7 2.57 - - <2** <1 <1	東	1	1

No	受付日	依頼品名	依頼の概要	検査項目	検査結果	依頼先	検体数	項目数
13	13. 7.17	麦芽	ビールの原材料に麦芽に魚粉が混入している疑いがある。	麦芽(苦情品) 麦芽(対象品) 麦芽(対象品) 魚粉(チリ産) 魚粉(ペルー産) *(-): <10mg%	VBN(mg%) 官能試験 (-)* 異常なし (-) 異常なし (-) 異常なし (-) - (-) -	食品検	1	2
14	13. 7.17	辛子明太子	貰った辛子明太子を開封したところ、タラコとタラコの間黒くて長い(10cm)固い毛のような物が認められた。	顕微鏡検査	実体(×40)・光学顕微鏡(×100)での観察の結果、繊維状の物質であり、血管等の生体由来ではなかった。	博多	1	1
15	13. 7.22	たこ焼	購入したたこ焼きの中に昆虫の足のような長さ3mmほどの、異物が混入していた。	鏡検法、元素分析、(EDS)、燃焼試験	電子顕微鏡(SEM)および光学顕微鏡検査で人工的な構造が認められ、燃焼試験よりプラスチックが焼けるような臭いがあることから、苦情品は樹脂製品の一部と考えられた。	中央	1	3
16	13. 8.16	パック入りごはん	パック入りごはんをレンジで温めて喫食したところ、おにぎりの裏側に茶色のやわらかい異物を発見した。	鏡検法	実体顕微鏡下での観察でデンプンの固まりのようであった。ヨウ素デンプン反応で陽性であった。	南	1	5
17	13.8.30	乳飲料	購入した乳飲料を飲んだところ、ゴムのような味がし、臭いもおかしい。	検査項目 pH 酸度(乳酸%) 乳酸 酢酸	苦情品 6. 7 0. 12 (-) (-) 参考品 6. 7 0. 12 (-) (-)	博多	2	8
18	13. 9.12	カップメン	市販カップメンを購入して、お湯を入れて食べようとしたところ、ウジムシのような虫が数匹見られた。	顕微鏡観察	光学顕微鏡検査の結果、ハエ類の幼虫ではなく、穀類などに発生する甲虫類の幼虫と考えられた。	西	1	1
19	13. 9.19	ミンチ肉	苦情者が購入した合挽ミンチ肉を調理して食べたところ、違和感を感じ吐き出した。吐物を確認したら金属様異物が混入していた。	元素分析(EDS)	電子顕微鏡(SEM)および元素分析(Fe 84%, Cr 16%)の結果より、クロム系ステンレスの金属片と考えられた。	西	1	1
20	13. 9.21	コンニャク	購入のコンニャクゼリーを喫食したところ、異味を感じたので吐出したが表面が白く変色していた	検査項目 エタノール(ppm) pH ピンホールによる変色と思われる。	苦情品ゼリー 3000 3. 8 参考品ゼリー 1600 3. 9	西	2	4
21	13.10.13	歯みがき	普段使用している歯みがきに異物が混入されているようで、舌先にしびれ感があるので検査してほしい。	検査項目 pH 電気伝導度(ms/cm) 官能試験	苦情品 7. 4 0. 65 異常なし 参考品 7. 3 0. 66 異常なし	博多	2	6
22	13.10.16	みそ汁	昼食をとったところ、15分後に嘔吐した。昼食のみそ汁がおかしいので調査してほしい。	ヒ素(-)、シアン化合物(-)、水銀(-)、pH=4.7		博多	1	4
23	13.10.16	お茶(ペットボトル)	購入したペットボトル入りお茶を飲んだところ、口のしびれ感があり、友人にも飲ませたら気分が悪かった。	検査項目 pH 電気伝導度(mg/cm) アスコルビン酸(g/kg) カドミウム Pb ヒ素 Sn	苦情品 6. 3 0. 69 0. 1 (-) (-) (-) (-) 参考品 6. 3 0. 69 0. 17 (-) (-) (-) (-)	中央	2	14
24	13.10.25	いくら	寿司店で購入したいくらの味がおかしい。	官能試験	7名のパネラーによる官能試験ではすべてに異常は認められなかった。	南	1	1

No	受付日	依頼品名	依頼の概要	検査項目	検査結果	依頼先	検体数	項目数
25	13.11.1	飲料水	レストランで出された水を飲んだところ、コップの底にゴキブリ様の足が入っていた。	検鏡検査	光学顕微鏡ではゴキブリとは異なり、昆虫類の足であった。なお、カタラーゼ反応は(-)であった。	南	1	2
26	13.11.16	清涼飲料水	ミネラルウォーターを購入後、子供が飲んだところ異味を感じたので、親が飲んでも異味を感じた。	官能試験	パネラー8名による官能試験では5人が対照品と差異を感じ、そのうち3名が異味を認めた。	西	2	2
27	13.11.15	清酒	1ヶ月前に購入した清酒を開封して飲んだ時には異常なかった。その後数回に分けて飲んでいったが、最後に飲んだ際には2~3時間後に嘔吐した。	pH、酸度	苦情品のpH 4.0、酸度は1.5	南	1	2
28	13.11.12	血清	自分で釣ったコモンフグを自宅で調理し肝臓を喫食したところ、フグ食中毒を呈し緊急入院した。残品等が無かったことから患者血清中のテトロドトキシン確認のために検査依頼があった。	テトロドトキシンの確認	HPLC/MSで分子量320, HPLC/MS/MSで分子量320, 160のピークが確認され、テトロドトキシン標準品とすべて一致した。	中央	1	1
29	13.11.27	弁当	購入した弁当を4時間後に食べたところ、コキブリを発見した。	ゴキブリのカタラーゼ反応	ゴキブリはほぼ完全な形をしており、カタラーゼ反応は陽性であった。	東	1	2
30	13.11.26	生乳	保健所の調査目的で収去された生乳およびクリームより、ペニシ系抗生物質が検出されたため確認依頼があったもの。	高速液体クロマトグラム質量分析法(LC/MS/MS)による確認	定性検査 ペニシ系抗生物質 生乳 (-) 殺菌生クリーム (-) 殺菌クリーム (-) バター (-)	城南	3	3
31	14.1.31	カニ	スーパーで購入したカニを夕方解凍して食べようとしたら、腐敗臭がした。	官能検査	パネラー6人による臭気検査を実施したところ3人がアンモニア臭を感じた。VBN : 20mg%	南	1	2
32	13.12.15	ハンバーグ	お歳暮に貰った合鴨ハンバーグを解凍後、加熱して食べたところ、固い物が出てきた。	顕微鏡観察、SEMおよび元素分析(EDS)	異物と残物より取り出した物を実体顕微鏡で観察したところ、類似した外観であった。さらに、SEMとEDSによるX線解析により異物の組成はリンとCaからなるもので、これらの結果から合鴨の骨と推定した。	早良	1	3
33	14.2.23	キャベツ	自宅で飼っているハムスターにキャベツを与えたところ急死したので残留農薬等の検査。	21種類のリン系農薬のGC法	リン系農薬21種類について検査した結果、いずれも検出されなかった。	早良	1	21
34	14.3.12	つくね	コンビニで購入のおでんのつくね中よりプラスチック様の異物が出てきた。	FTIR、EDS	FTIRの吸収スペクトルではシリコーンやポリスチレンと類似しており、EDSの結果から異物はポリスチレンと考えられた。	博多	2	2
35	14.3.24	弁当	弁当による食中毒疑いの件で弁当中のてんぷら油の酸化などの調査。	AV、POV	(同一ロット品の検査結果) AV 0.1 POV(-)	南	1	2
36	14.3.26	弁当	弁当中に入っていた髪の毛の様な異物の調査。	顕微鏡検査	実体顕微鏡下による観察の結果、人の毛髪と同一であった	博多	1	1